

今回、オンライン提供をする個人情報の内容を追加する理由

【承認済項目】

氏名、性別、生年月日、電話番号、住所、施設名、患者ID、被保険者記号、保険者番号、介護被保険者番号、介護証記載保険者番号、アレルギー、身体情報、血液型、既往歴、家族歴、入退院歴、アレルギー情報、病名情報（病名、開始日、終了日、転記日、転記区分、主病名区分、疑い区分）、処方情報（処方日、処方コメント、薬品名、薬品コメント、1回量、1日量、単位、用法、頓服頓用区分、日数/回数、PRコメント）、注射情報（（実施）日、薬品名、用量、注射速度、手技、実施回数、注射時間、投与経路、投与部位、PRコメント）、検査結果情報（異常区分、所見有無、検査項目名、検査結果値、単位、標準値下限、標準値上限）、処置情報（処置日、処置行為、処置回数、薬剤・材料名）、手術情報（手術日、手術病名、術式名）、検査画像、診療記録

【追加項目】

連携パス番号、通院歴、感染症情報、薬剤禁忌、アルコール摂取状況、喫煙状況、医療器具等の使用状況、要介護度、担当者名、介護事業所名、キーパーソン、かかりつけ医情報、紹介先情報、最終健常確認時刻、脳卒中情報、患者家族への説明内容・理解度・反応、食事形態、口腔情報、リハビリ情報、障害情報、褥瘡情報、病状経過、栄養情報、認知症情報、嚥下情報、日常生活動作（ADL）、日常生活機能情報、退院時情報、診療形態（外来、往診、入所）、服薬情報、その他診療に関わる情報

【理由】

同ネットに参加する施設間で、脳卒中に関する地域連携パスを運用するにあたり、令和2年6月3日付け答申第270号により承認を得た個人情報以外の個人情報の提供が必要であるため。

【地域連携パスとは】

急性期病院から回復期病院を経て早期に自宅に帰れるよう、施設ごとに役割を分担して診療内容、治療経過、最終ゴール等を定めた診療計画表。